

平成 15 年度

京都市衛生公害研究所年報

ANNUAL REPORT
OF
KYOTO CITY INSTITUTE OF HEALTH
AND
ENVIRONMENTAL SCIENCES

No. 70 2004

京都市衛生公害研究所

は じ め に

平成15年度の京都市衛生公害研究所年報を発行することができました。関係各位の皆様方の真摯なご高覧、ご批評をよろしくお願ひ致します。

さて、現代社会における健康リスクはどこにあるのかと問われれば、至る所にあると答えざるを得ません。その多くは、科学技術の進歩とグローバリゼーションにおける人や物の大量移動や情報の偏りに伴うものです。健康リスクを列挙しますと、1) SARSなどの新興感染症、結核などの再興感染症、食中毒、BSEなどの病原体によるもの、2) 劇毒物、鉱物、環境汚染などのある特殊な物質によるもの、3) 遺伝子組み替え食品など科学技術の進歩によるもの、4) 生活習慣、飲酒、喫煙、薬物乱用、性行動、健康食品、交通事故、自殺、ネット殺人、テロ行動、マスギャザリング、虐待、暴力、社会的孤立、戦争など人の行動によるもの、5) 地震、火山の噴火などの自然災害によるものなどがあります。しかも、これらの健康リスクは情報によって不安やパニックを引き起こします。とりわけ BSE、SARS、鳥インフルエンザに係る情報の取り扱い方には問題がありました。わが国の BSE 発生に際し、感染牛が存在する可能性が外国に指摘されながらその情報を無視したこと、昨年の SARS では、行政や専門家が知り得た情報をどこまで公開するかで国と自治体でもめたこと、今年の鳥インフルエンザでは、鶏が大量死したが通報しない業者があったことなどです。

公衆衛生は、「生命を衛る」ことが使命です。いろいろな情報に対して、しかも、光速化している情報に対して、行政や専門家はリスクの認知、理解、判断、評価、共有、管理を通して、市民それぞれの価値観や関心の違いを知り、学び、いわゆるコミュニケーション能力やリスクリテラシーを身に付けることが求められています。さらに、公衆衛生では、事件、事故が起こる前、拡大する前に対応が求められています。これはなかなか難しいことで、特に、日常的に現場に何が起こっているか関心を持っていないと全く難しい作業となります。今後、リスクに対する安全、安心が声高になればなるほど、事前対応型リスクコミュニケーションの必要度がますます増すであろうことは確かです。

知り合いの医師から、腹膜中皮腫という珍しい症例に出会ったと聞きました。早速、厚生労働省の死亡統計で中皮腫を見ると、その統計が取られ始めた1995年の500件から、2002年には810件と1.6倍に増加しているのには驚かされました。石綿は中皮腫の原因物質であり、高度経済成長の賜物でもあり、平成7年には阪神淡路大震災でその飛散が問題となりました。今年の秋には、原子力発電関連の一部を除き、石綿関連製品の使用禁止が施行されると聞いていますが、石綿吸入後中皮腫発生までの平均期間が35年前後であることを思うと、中皮腫による死亡は、2050年頃までは右肩上がりで続くと予想されます。平安時代、石綿で織った布であると思われる「火鼠の皮衣」を求めた竹取物語のかぐや姫は、21世紀の地上での中皮腫の増加を、月からどのような思いで眺めているのか聞いてみたい思いがします。

平成16年9月

京都市衛生公害研究所長
松井 祐佐公

総 目 次

第1部 事業概要

1. 沿革	-----	1
2. 施設	-----	1
3. 機構及び事務分担	-----	2
4. 職員名簿	-----	3
5. 試験検査	-----	4
6. 各部門の業務概要		
1) 生活衛生部門	-----	5
2) 臨床部門	-----	5
3) 微生物部門	-----	6
4) 病理部門	-----	7
5) 疫学情報部門	-----	7
6) 調査研究部門	-----	8
7) 環境部門	-----	8
8) 管理課相談係	-----	9

第2部 試験検査

1. 生活衛生に関する試験検査		
1) 年間取扱件数	-----	11
2) 飲用水などの水質に関する検査	----- (生活衛生・臨床)	-- 11
3) プール水の水質検査	----- (生活衛生・臨床)	-- 11
4) 浴場水の衛生検査	----- (臨 床)	-- 12
5) 家庭用品の有害物質検査	----- (生活衛生)	-- 12
6) おしごりの衛生検査	----- (臨 床)	-- 13
2. 食品衛生及び栄養に関する試験検査		
1) 年間取扱件数	-----	14
2) 食中毒の検査	----- (臨 床)	-- 14
3) 収去食品の細菌検査	----- (臨 床)	-- 15
4) 食品の規格などの検査	----- (生活衛生・臨床)	-- 15
5) 食品中の食品添加物検査	----- (生活衛生)	-- 16
6) 食品中の残留農薬検査	----- (生活衛生)	-- 19
7) 食品中の PCB, 水銀などの食品汚染物質検査	----- (生活衛生)	-- 20
8) 畜水産食品中の残留動物用医薬品検査	----- (生活衛生)	-- 22
9) 食品の放射能汚染検査	----- (生活衛生)	-- 22
10) 自然毒検査	----- (生活衛生)	-- 23
11) 器具・容器包装などの検査	----- (生活衛生)	-- 24
12) 食品中のその他の理化学検査	----- (生活衛生)	-- 24

3. 医薬品などに関する試験検査				
1) 年間取扱件数 -----				26
2) 医薬品などに関する試験検査 -----		(生活衛生)	--	26
4. 母子、成人、老人保健などに関する試験検査				
1) 年間取扱件数 -----				27
2) 先天性代謝異常症などの検査 -----	(臨床)	--	27	
3) 神経芽細胞腫検査 -----	(臨床)	--	28	
4) 血液の一般及び生化学的検査 -----	(臨床)	--	28	
5) クームス試験 -----	(臨床)	--	29	
6) 母乳中の PCB 及び有機塩素系農薬の検査 -----	(生活衛生)	--	29	
5. 微生物及び免疫に関する試験検査				
1) 年間取扱件数 -----				31
2) 京都市感染症発生動向調査事業における病原体検査 -----	(微生物)	--	31	
3) 2類・3類感染症病原体検査 -----	(微生物)	--	32	
4) 炭疽菌検査 -----	(微生物)	--	33	
5) インフルエンザウイルスに関する抗体検査 -----	(微生物)	--	33	
6) 日本脳炎ウイルスに関する抗体検査 -----	(微生物)	--	37	
7) 風疹ウイルス抗体検査 -----	(微生物)	--	37	
8) 新型インフルエンザウイルス系統調査・保存事業 -----	(微生物)	--	38	
9) ヒト免疫不全ウイルス抗体検査 -----	(微生物)	--	39	
10) 梅毒血清反応検査 -----	(微生物)	--	39	
6. 衛生動物に関する試験検査				
1) 年間取扱件数 -----				41
2) 衛生動物検査及び衛生相談 -----	(微生物)	--	41	
7. 食肉衛生に関する試験検査				
1) 年間取扱件数 -----				42
2) 一般獣畜のと畜検査 -----	(病理)	--	42	
3) 病・切迫獣畜のと畜検査 -----	(病理)	--	44	
4) 精密検査 -----	(病理)	--	44	
8. 環境公害に関する試験検査				
1) 年間取扱件数 -----				46
2) 大気汚染に関する試験検査 -----	(環境)	--	46	
3) 大気汚染の常時監視 -----	(環境)	--	49	
4) 水質汚濁などに関する理化学検査 -----	(環境)	--	54	
5) 騒音・振動に関する試験検査 -----	(環境)	--	57	
6) 净化槽放流水の細菌検査 -----	(臨床)	--	57	

9. 食品衛生検査施設における試験検査の業務管理(GLP)

1) 年間取扱件数	-----	59
2) GLP 委員会	-----	(疫学情報) -- 59
3) 内部点検	-----	(疫学情報) -- 59
4) 試薬や検体などの廃棄方法についての調査	-----	(疫学情報) -- 60
5) 外部精度管理	-----	(疫学情報) -- 60

第3部 公衆衛生情報

1. 公衆衛生情報の解析提供	-----	(疫学情報) -- 61
2. インターネットホームページによる情報提供	-----	(疫学情報) -- 70
3. 京都市環境情報処理システムの運用	-----	(環 境) -- 71
4. 公衆衛生情報の収集提供	-----	(管 理 課) -- 73

第4部 監視指導業務

1. 京都市中央卸売市場第一市場における監視指導業務	-----	(生活衛生) -- 75
2. 京都市中央卸売市場第二市場における監視指導業務	-----	(病 理) -- 77
3. 食鳥処理場などに対する監視指導業務	-----	(生活衛生) -- 77

第5部 普及啓発及び研修指導等

1. 食品衛生、環境衛生などに関する相談等	-----	(管 理 課) -- 79
2. 消費者コーナーニュースの発行	-----	(管 理 課) -- 79
3. 施設見学及び講座の開催	-----	(管 理 課) -- 79
4. 研修指導・講師派遣	-----	80
5. 職員の技術研修	-----	81

第6部 調査研究

1. 報文

1) 平成15年京都市感染症発生動向調査事業における病原体検査成績	-----	(微 生 物) -- 83
2) 黒毛和種肥育牛の筋肉炎の発生に及ぼす性別、生体重量および肉質等級の影響	-	(病 理) -- 95
3) 黒毛和種肥育牛の筋肉炎の発生に及ぼす種雄牛の系統および飼養方法の影響	--	(病 理) -- 98
4) 京都市における大気中揮発性有機化合物濃度の調査について	-----	(環 境) -- 101
5) 京都市内における杉の生育とその周辺土壤の基礎調査	-----	(環 境) -- 111

2. 短報

1) LC/MS 測定におけるマトリックス効果とその低減	-----	(生活衛生) -- 123
2) マイクロウェーブ分解装置を用いた食品中の重金属分析	-----	(生活衛生) -- 127
3) 京都市中央卸売市場第一市場を流通する生食用鮮魚介類等の衛生状態について	-	(生活衛生) -- 132
4) リジン脱炭酸陰性の <i>Salmonella enteritidis</i> による食中毒事例について	-----	(臨 床) -- 134

5) 黒毛和種牛における横隔膜の脂肪置換症の二例	(病理)	-- 136
6) 京都市と畜場における牛の胆汁及び肝臓のカンピロバクター汚染実態調査	(病理)	-- 139
7) 黒毛和種牛における肝臓の増殖性好酸球性小葉間静脈炎を伴った肺病変	(病理)	-- 141
8) 黒毛和種牛の脂肪壊死症に起因した閉塞性黄疸の1例	(病理)	-- 143
9) 牛の月齢と歯列に関する調査	(病理)	-- 146
10) 京都市感染症発生動向調査における小児科定点からの過去5年間の報告状況	(疫学情報)	-- 151
11) 京都市の高齢者における生活状況について－平成13年国民生活基礎調査より－	(疫学情報)	-- 154
12) 京都市内の保健医療機関及び教育機関における受動喫煙防止対策について －平成15年度公共施設等の受動喫煙防止対策実態調査から－	(疫学情報)	-- 159
13) 感音性難聴児におけるガスリーカードを使った原因検索の検討	(調査研究)	-- 165
3. 他誌掲載論文、学会及び協議会発表		169
4. 所内セミナー		171
5. 病原微生物マンスリーセミナー		174